

## 浜田市立小中学校統合再編計画における石見小学校建設について

浜田市内の中学校においては、令和 4 年 10 月に策定した浜田市立小中学校統合再編計画に基づき、教育環境改善のため計画的な統合再編を実施している。

この度、本計画にて令和 8 年度から単独建替えのための基本設計に着手予定であった浜田市立石見小学校について、以下のとおり建設計画を見直すこととした。

### 1 見直しに至る背景及び理由

浜田市立小中学校統合再編計画の策定においては、児童生徒数の将来推計値も重要な判断材料の一つである。計画策定時の令和 8 年度児童生徒数は 3,426 名と推計されていたが、本年 10 月時点での推計値は 3,283 名であり、想定を大きく下回っている。さらに、出生数も計画策定前年度の令和 3 年度 302 名が、3 年後の令和 6 年度は 241 名、令和 7 年度は令和 6 年度をさらに下回る見込みであり、計画策定以後、予想以上に少子化のスピードが加速している。

また、現在、令和 7~8 年度の 2 年で市長部局において「公共施設等総合管理計画」の改訂業務を行っており、今後、公共施設再配置実施計画も併せて改訂の予定である。公共施設の中で学校施設の占める割合は大きく、見直さざるを得ない。

以上のことから、今後の中学校の適正配置を検討する前のタイミングで石見小学校の単独建替えに着手することについては、慎重に検討する必要があると考える。

### 2 見直しに当たっての課題

#### (1) 校舎の規模感

石見小学校単独、または統合再編を見据えた児童数

#### (2) 立地場所の選定

- ア 現地
- イ 現地付近
- ウ その他の用地
- エ 既存施設の利活用

### 3 見直し後の建設計画

令和 8 年度の基本設計着手の予定を見送り、上記 2 の課題整理後、石見小学校建替えに着手する。

なお、建設順位については、現在の美川小学校建替え後、石見小学校建替えに着手する、という方針に変更はない。